

主なインターンシップ先と実習内容例（2023年度）※実習報告書より抜粋

| | | | |
|--|------------|--------------------------|-----|
| 株式会社フォーバル | 札幌市 中央区 | 情報通信コンサルティング、経営コンサルティング業 | 5日間 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目 研修、社内見学、市場調査、最終報告 ・ 2日目 朝礼、市場調査 ・ 3日目 市場調査、アイコン（ITコンサルティング）職の同行 ・ 4日目 市場調査、新規営業の同行 ・ 5日目 市場調査結果の発表 | | | |
| <p>営業とはどういうものなのかを身を持って体験できたインターンシップだった。社会人のマナーや仕事の姿勢を間近で見ることができ、将来の自分を想像することにつながった。期間中は社内の様子や社員の方々の仕事ぶりをくまなく見せてくださり、インターンシップとしてとても充実した時間を過ごすことができた。</p> | | | |

| | | | |
|---|------------|----------------------|-----|
| 北海道文化放送株式会社 総合コンテンツ局コンテンツ制作部 | 札幌市 中央区 | 道内におけるテレビジョン放送及び関連事業 | 5日間 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目 企業説明、社内案内、ジャニーズ会見視聴、編集見学、「みんなのテレビ」視聴 ・ 2日目 北広島のロケハン、スタジオ見学と「みんなのテレビ」視聴 ・ 3日目 編集見学 ・ 4日目 企画書考案「1時間番組を企画する」 ・ 5日目 企画書発表 | | | |
| <p>自分の憧れた職であるテレビ局の仕事の間近を見て、憧れた現場は過酷な場所なのだと知った。分刻みで作業しなくてはならず、放送に間に合わないのは論外。そんな現場で粛々と働く人たちが毎日の放送を支えていると思うと尊敬するばかりである。発表時に作ったスライドが見つらく、マイナスの評価をもらった。自分が考えたものをいかに分かりやすく、美しく見せるか。資料作成にもこだわるその姿勢を最終日に学んだ。</p> | | | |

| | | | |
|--|------------|--------------------------------------|-----|
| 株式会社 GVI | 札幌市 白石区 | WEB制作、アプリケーション開発、コンサルティング、SE グサービスなど | 5日間 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目：IT 事業、DX の現状等について伊藤社長から説明を受ける ・ 2日目：社会人になった時どんな能力が必要になるのかについて考えるグループセッション ・ 3日目：マーケティングとブランディング、マーケティング戦略や市場分析について学ぶ ・ 4日目：新規事業作成の作業 ・ 5日目：資料作成と発表のコツ、「新規事業」発表、社長からのフィードバックと参加者によるディスカッション | | | |
| <p>今回のインターンシップでは自分を深く見つめる時間が多く設けられていたため、自分の強みと弱みが明確になった。自分が求める「労働条件」を元に、今後は細かく企業分析をいいてこうと考えている。また伊藤社長から教えていただいた「時間管理」「質問力」「マーケティング力」など社会人に求められるスキルを確実に身につけられるように就職するまでの大学生活、アルバイト、日常生活で意識して行動しようと思う。</p> | | | |

| | | | |
|---|-------------|---|-----------------|
| 株式会社小高ワークスペース | 福島県南 相馬市 | 簡易宿所付コワーキングスペース「小高パイオニアヴィレッジ」の管理運営、起業型地域おこし協力隊「Next CommonsLab 南相馬」事務局の管理運営 | 1 か月間 (4 週間) |
| <p>【1 週目】ガイダンス、イシューについてのレクチャー、調査</p> <p>【2 週目】調査、メンター顔合わせ、ディスカッション、定例会、ひたすら調査</p> <p>【3 週目】調査、メンターディスカッション、定例会、行政の皆さんに向けての発表</p> <p>【4 週目】フィードバック、報告書作成完成、メンター報告会</p> | | | |
| <p>今回参加したインターンシップ先は、3.11 で被災した地域ということもあり、復興とともに乗り越えてきた課題とまだまだ取り残されている課題がたくさんあった。何度もディスカッションを繰り返し、現場に赴いて人の話を聞き、調査することを通して、課題や問題点を正確に捉える力と取材力が鍛えられたと思う。フィードバックでは厳しい言葉もいただき、たくさんの反省点があるが、逆にお褒めの言葉もいただき貴重な体験になった。</p> | | | |

| | | | |
|--|------------|-----------|-----|
| 北海道庁 環境生活部 | 札幌市 中央区 | 行政機関（公務員） | 5日間 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目：オリエンテーション（人事課）、環境生活部の概要について（環生総務課）、環境系業務紹介（環境政策課・循環型社会推進課）。道議会の中に入って建物の中の説明 ・ 2日目：北海道マラソンボランティア説明、環境系業務の紹介（自然環境課、野生動物対策課）資料作成等の事務補助（環境総務課） ・ 3日目：北海道博物館施設見学。学芸員を目指している人のワークショップを見学。 ・ 4日目：道民生活課、消費者安全課、文化振興課、アイヌ政策課の方に事業内容などの説明。意見交換・アンケート等（人事課）。道民の日の広報活動をテーマにワークショップを行った。 ・ 5日目：北海道マラソンの給水コーナーでボランティア体験。 | | | |
| <p>道庁で働く人は庁内で仕事を完結させているのではないかと漠然と考えていたが、環境生活部にはスポーツ局があり、ボランティアで現場に出向く機会も多く、デスクワークばかりではないということを知ることができた。話し合ったり発表したりする機会があったが、短時間に自分の意見をまとめて発表することが出来なかったことが反省点である。公務員に対して堅いイメージを持っていたが、実際に行ってみると柔らかい雰囲気の人が多い印象を持った。</p> | | | |

| | | | |
|--|------------|--------------------------------------|-----|
| 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 | 札幌市 清田区 | コカ・コーラ社製品の販売および拡散活動、環境保全・まちづくり協定事業など | 5日間 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目：会社概要説明 ・ 2日目 営業同行（スーパー）：先輩社員と 6,7 店舗のスーパーを一日営業同乗。売り場の配置を手伝い、ストアの担当者との商談の様子を見た。 ・ 3日目：営業同行振り返り・まとめ ・ 4日目：SDGs 体験（バスカフェ制作）北海道コカ・コーラボトリングで製造されるコーヒー飲料で使われるコーヒー豆かすからアップサイクルされる石鹸づくり。 ・ 5日目：先輩社員座談会。2名の先輩社員との座談会。企業の決め手や学生時代の話など HP には載っていない情報（やりがいや苦勞をする点等）を聞くことができた。 | | | |
| <p>コカ・コーラ社では製品の企画や開発だけではなく、製品の製造から回収・リサイクルまで行っていて、環境へ配慮した SDGs の取組みにも力を入れていることが分かった。担当社員の方や社員座談会でのお話に通底していたのは、世界共通であるコカ・コーラのブランドを背負い誇りをもって働いているということだ。また、フレックスタイム制であることから、1週間のなかの労働時間を自分で調整できることや有休休暇連続5日間制度で仕事とプライベートのオンオフの切り替えがされていると強く感じた。実際に営業同行をすることで営業職の日常がわかり、仕事への理解が深まった。営業職にはノルマが厳しく固い印象を抱いていたが、実際に営業同行体験や社員座談会に参加して、企業としてのノルマは厳しくないため風通しのよい会社であり、固いイメージが払拭された。</p> | | | |